

駒草山の会 2026 年 前期総会

於：2026 年 1 月 25 日 10 時 00 分～ 市橋コミセン

(1) 2025 年 後期の活動報告（駒草山の会 HP より）

月	日	行き先	参加者
7	6	夜叉が池	16 名 リーダー:山畠
11	16	愛宕山(京都)	12 名 リーダー:近藤
12	7	近江八幡	6 名 リーダー:笠原、近藤
1	1	愛宕山(各務原)	11 名 リーダー:中島
1	11	猿投山	20 名 リーダー:柴山
2	23	池田山	リーダー:井筒

中止：8/3 双子山（富士山麓）、9/14 乗鞍岳、10/12 冠山→御在所岳

11/1 オープン山行 百々が峰

個人山行：

(2) 会計報告

会計報告は、年 1 回 1 月末の総会で報告します。

年会費 1,000 円、入会金 1,000 円

【使途について】

- リーダーへのお礼： 2,000 円 天気の判断、ルートの調査等 お手数をかけるので。これは、あくまでもお礼です。山行時の事故等の責任は、各自で責任を持っていただきますよう 改めてご了解願います。
尚、参加者がいなかった場合、又は 天候により中止になった場合には、リーダーに 1,000 円 お支払いします。
- 車を出していただいた方：1,000 円 → 総会の時にお渡します。
- 会長手当： 半期 2,000 円
- 会計手当： 年 2,000 円

- ・ 会のホームページの維持、管理をやって頂いている方への手当： 半期 2,000 円
- ・ ホームページの維持費用：サーバー使用料 7,920 円／3 年、ドメイン使用料 年 3,931 円
- ・ 総会開催費用：会場費（940 円）、お茶等
- ・ 共同装備：救急用品；エアーサロンバス、芍薬甘草湯（足つり）、バンドエイド 等 山行の時にリーダー他 に持っていただくようお願いします。
- ・ 万が一 事故等発生した時の救援費用として キープしています。
- ・ 会として購入して欲しいものがあれば、ご提案ください。 例 テント泊用の共同装備（テント）

（3）2026 前期活動計画

- 定例山行：毎月第二日曜日（原則）
- 総会の日程：1 月最終日曜日、6 月最終日曜日

月	日	行き先	レベル	リーダー（サブ）
2	23	池田山	初級	井筒
3	8	各務原アルプス	初級	松波
4	12	近江富士	初級	柴山
4	19	熊野古道：馬越峠	初級	松本
5	10	霧訪山	初級	笠原
6	14	岩籠山 又は 野上山	中級下	後藤
7	12	米田白山	初級	田中
6	28	定例総会		

●オープン山行（金華山、百々が峰 等）の実施について

入会希望者の数がまとまったところで開催する。現在、1名の方が入会待ち

会員が増えてきたので、ホームページでの新会員の募集を止める。会員からの紹介は、継続して受け付ける。

●リーダーへのお願い

- 山行は **安全第一** でお願いします。「天候で迷ったら 中止」 でお願いします。
- 山行実施の判断は、前々日の夕方までにお願いします。（日曜日実施の場合は、金曜日の夕方までに）
- 登山開始時：LINE「こまくさ山の会」に「登山出発」の一報（写真可）を入れて下さい。
- 下山時： LINE「こまくさ山の会」に「無事下山」の一報（写真可）を入れて下さい。
- 山行報告は、皆さんが楽しみにしておられますので、2週間以内にお願いします。
報告の中に、今後の山行に役立つポイント（行程時間、駐車場、トイレ、昼食場所、休憩場所）、反省点の記載をお願いします。
- 車を出した頂いた方には 会から 1,000 円支払うことになっています。誰が車を出したかがわかるように、LINE に記載してください。例えば、分乗される方の配車の案内を LINE に以下のように書いておいていただけると、助かります。
松本号： 笠原、横田、柴山、……
〇〇号： △△、……

(4) 役員

会長：松本

HP 担当： 柴山さん（2025 年 1 月～）

会計担当：横田さん（2025 年 12 月～）

任期について：2 年毎に交代

(5) 会費の使途について

残金 14 万円程

山行時のお礼

リーダーの手当：中止時も半額 1,000 円支給する。下見をしていらっしゃるリーダーもいる。実施までの気苦労がある。

開催時 2,000 円 中止時 1,000 円

山行時に車を出していただいた方： 山の会から 1,000 円

山行時の車の費用（従来通り）： 距離 30 円／Km + 乗車した人 200 円

装備：救急用品、テント等が必要であれば、その時に相談する。

クマよけスプレー：購入を検討する。

(6) 会員同士が早く打ち解ける為に、名札の着用について

新入会員が増えてきました。新入会員の方が早く会に馴染んで頂くためには、まず 会員同士の名前を覚えることが第一です。その為に、名札を作りました。表面に名前、裏面には連絡先、血液型等を記載し、「駒草山の会」の名前を入れた特製ストラップに入れます。登山中は、ザックに付け、昼食時には首から下げて下さい。

(7) 参加者へのお願い：参加される方は、ヤマップ／山レコ等のサイトから、登山地図を携帯にダウンロードして使える状態で参加するようにして下さい。

各自、事前にダウンロードすることにより、登山ルート、コースタイムを予習し、当日は自分の位置を把握できるようしておく。

(8) 連絡／コミュニケーションの方法： LINE 2つのグループを使って行う。

【こまくさ山の会】 実際実施する予定の山行 ／ 実施した山行（定例、個人山行）に関する連絡、報告（写真、お礼、）**入山／下山報告**

LINE のイベントの「参加」、「不参加」、「未定」の記載について：イベントの実施日の処で、「参加」、「不参加」、「未定」を選んでいただいておりますが、「不参加」の場合は、「不参加」を選ばなくても結構です。（何もしない）

【こまくさ談話室】 実際に行う山行以外の山に関するいろいろな情報（TV 山番組、山菜、お花、紅葉、温泉、一人で行った山行等）

【こまくさ山の会】の 使い方

① 山行実施の連絡

1. リーダー： LINE のノートに計画を掲示（実施日、集合時間、集合場所、登山ルート、帰宅時間、申込締切日、注意事項等）
実施予定日の遅くとも 1 週間前には掲示をお願いします。
2. リーダー： LINE のイベントの実施日の処に実施の掲示
3. 会員： LINE のノートの掲示内容を確認する。

4. 会員： LINE のイベントの実施日の処を見て、「参加」の場合のみ「参加」をクリックしておく。
 - ・ 申込締切日以降に、「参加」、「不参加」を変更する場合は、個別にリーダーに連絡すること。
5. リーダー： 車出せる人、個別の集合場所等については、リーダーと該当者とで個別に連絡を取る。

② 山行実施の最終判断の連絡

6. リーダー： LINE のノートとトークに実施／中止を掲示 実施日の前々日の夕方までにお願いします。

【山行中止の場合】

7. 参加予定者： LINE のイベントの 「参加」を「不参加」に変更する。これにより、リーダーは参加予定者が 中止を確認したと判断します。

【山行終了後】

8. リーダー： LINE のノート、イベントの記載を削除して下さい。

(9) 定例山行の実施日

第2土曜日または日曜日。なお、担当の幹事さんの都合等で第3土日になることもあります。基本は、第2の土/日です。予備日の設定は、リーダーにお任せします。尚、花の時期に応じて調整することがあります。

(10) 山行時の持ち物について： レインウェア、ランプ（懐中電灯）、ネームプレート（個人カード）は必ず持参するようにお願いします。

名札（個人カード）：氏名、年齢、緊急連絡先、血液型、持病等

(11) 山行の案内の出し方について <登山レベルについて>

体力不足、脚力不足等によるトラブルが見られるようになった。このため、従来の初・中・上級の3段階による登山レベルを改め、より細分化することにより、登山難易度の判断目安とする。

リーダーは、参加者募集時に、

①登山口、下山口、山頂までの標高差、②登山所要時間、③登山レベルと基準（又は近年の駒草山行を参考にして、同等程度の山名）を示すこと。

参加者は、ネット上に氾濫する個人的な登山レベルに惑わされることなく、自己の体力、脚力、経験等を慎重に見極めたうえで、参加判

断すること。

* 冬期は、積雪量等の状況に応じてレベルを一段階上げる。

また、冬期以外であっても、リーダー判断によるレベル変更は、可能とする。

参加者募集時に、レベルと基準を書き添えること。

入門：ハイキング程度の経験者。これから登山を始めようとする者。初級に届かない者、登山経験はあるが、休止期間の長い者。

* 金華山、百々ヶ峰、雁又山・大谷山など。

初級：1000mクラスの山（距離10km以下、累積標高・+−1000m以下）を、不安なく登山できる者を対象。

* 鈴鹿山脈セブンマウンテンの一般的なコース。美ヶ原、丸黒山など。

中級の下：1500mクラスの山（距離10km、累積標高・+−1000m程度）を、不安なく登山できる者を対象。

* 鈴鹿山脈のマイナーなコース、陣馬形山、銚子ヶ峰など。

中級の中：2000mクラスの山（距離10km、累積標高・+−1500m程度）を、不安なく登山できる者を対象。

* 大川入山、伊吹山など。

中級の上：2500mクラスの山に30回以上の登頂経験があり、かつ単独登山ができる者。またはそれと同等の力がある者を対象。

（距離15km、累積標高・+−1500m以上）

上級・中級の上に加え、3000mクラスの山に単独登山ができる者を対象。

(8) 山行実施の判断：天候

天候による実施日前の中止、延期の判断は、降水確率40%を目安とするが、リーダーの判断に委ねる。

当日の朝5:00発表の予報も確認して、実施の判断をする事

「天候で迷ったら 中止」でお願いします。

天気予報：気象台、気象協会、てんきとくらす：山の天気

(10) ゲストの参加

ゲストは、紹介者（会員）が責任をもって対応する。

入会を前提に 参加を許可する。山行終了後、入会の意志確認をする。